

令和7年度

笛吹市総合教育会議資料

市立中学校制服及び体育着の  
共通化について

教育委員会 学校教育課

## 市立中学校制服及び体育着の共通化について

### 1 概要

中学校の制服については、法令等による基準はなく、各学校が校則の中で定めています。

国は、令和3年6月8日付け文部科学省児童生徒課の事務連絡において、「学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況は変化するため、制服等を含む校則の内容は、児童生徒の実情、保護者の考え方、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、絶えず積極的に見直さなければならない」との考え方を示しています。

こうした国の方針に加え、個人の価値観の多様性やジェンダーフリーを尊重する動きが活発化していること、また、制服の大量生産により販売価格が下がり、保護者の経済的負担軽減につながることなどから、近年、地域共通のブレザー制服を採用する中学校が増えています。ブレザーにすることで、スカート・スラックスどちらにも合わせることができ、性の多様性に配慮した制服となるだけでなく、着脱が容易なため、季節・気温への対応がしやすいという利点もあります。

現在、市内の中学校では、学校ごとに制服を定めています。男子は詰襟が5校全て、女子はセーラー服が4校、ブレザーが1校（夏服はセーラー服）となっています。春日居中学校については、令和6年10月に保護者から「詰襟・セーラー服に加え、男女共通デザインのブレザーを第3の制服として導入してほしい」との要望があり、校長が検討を進めているところです。

地域共通のブレザー化の取組は、県内では甲府市(第3の制服として)で、学校単位でのブレザー化は甲斐市、甲州市で進められています。

こうした状況を受け、本市においても、市内の中学校の制服を全てブレザーに共通化する方向で進めたいと考えています。

また、体育着についても、学年ごとに色が異なっている中学校では、兄弟での使用ができない状況であることと、小学校においては、児童の減少により、体育着の単価が値上がりし、保護者への経済負担が増加していることから、これを解消するため、体育着の共通化についても併せて進めていきたいと考えています。

### 2 進めていく上での課題

(1) 現在、全ての中学校において、女子生徒は、スカートかスラックスが

選択できるよう対応しているが、男子生徒は選択肢が詰襟しかない。また、詰襟やセーラー服は、性別によるデザインの違いが明確であり、生徒本人の希望に十分に対応しきれていない。

- (2) 制服及び体育着については、校則により規定している。校則の改正は、各学校の判断となるが、共通化を進める上で、市としての統一的な指針を教育委員会が主体となって作成する必要がある。
- (3) 春日居中学校においては、制服の見直しについて保護者からの要望もあり、見直しへの理解があるが、体育着の件や他の学校に対し、各学校の保護者への理解を求める必要がある。
- (4) 制服の見直しについて、生徒からの考えや意見を聞く必要がある。

### 3 課題への対応及び今後の進め方

生徒の学校生活での環境改善を積極的に進めるとともに、保護者の経済的負担の軽減にもつながっていくため、市立中学校の制服及び体育着の共通化に向け、教育委員会が主体となりつつも、各学校と連携を取りながら、取組を進めていきます。

また、生徒や保護者へのアンケート調査を実施するなどして、生徒・保護者の声を聞きながら取り組んでいきます。

|          |  |
|----------|--|
| 令和7年12月  | 笛吹市総合教育会議で共通化について協議<br>校長会と教育委員会（学校教育課）で検討委員会を立ち上げ |
| 令和8年2月   | 保護者へのアンケート調査を実施                                    |
| 令和8年3月   | 制服の共通化に係る基本方針を策定                                   |
| 令和8年度    | 仕様の検討、制服の選考等                                       |
| 令和9年度    | 保護者説明、発注、製造等                                       |
| 令和10年4月～ | 共通化  |

児童数一覽(R7.8.31現在)

| 学 校 名  |   | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 第4学年 | 第5学年 | 第6学年 | 合 計  |
|--------|---|------|------|------|------|------|------|------|
| 石和南小学校 | 計 | 30   | 36   | 25   | 30   | 36   | 36   | 193  |
| 石和東小学校 | 計 | 27   | 21   | 25   | 26   | 29   | 28   | 156  |
| 石和北小学校 | 計 | 28   | 17   | 26   | 22   | 21   | 29   | 143  |
| 富士見小学校 | 計 | 44   | 48   | 41   | 54   | 45   | 66   | 298  |
| 石和西小学校 | 計 | 38   | 47   | 46   | 54   | 37   | 49   | 271  |
| 御坂西小学校 | 計 | 74   | 77   | 98   | 84   | 97   | 86   | 516  |
| 御坂東小学校 | 計 | 8    | 4    | 11   | 10   | 8    | 11   | 52   |
| 一宮西小学校 | 計 | 47   | 28   | 42   | 47   | 42   | 47   | 253  |
| 一宮南小学校 | 計 | 8    | 16   | 13   | 12   | 21   | 14   | 84   |
| 一宮北小学校 | 計 | 11   | 15   | 11   | 16   | 20   | 9    | 82   |
| 八代小学校  | 計 | 57   | 68   | 50   | 79   | 78   | 62   | 394  |
| 境川小学校  | 計 | 16   | 23   | 25   | 22   | 21   | 35   | 142  |
| 春日居小学校 | 計 | 68   | 46   | 58   | 64   | 75   | 46   | 357  |
| 芦川小学校  | 計 | 1    | 1    | 2    | 4    | 4    | 3    | 15   |
| 合 計    |   | 457  | 447  | 473  | 524  | 534  | 521  | 2956 |

| 学 校 名  |   | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 合 計  |
|--------|---|------|------|------|------|
| 石和中学校  | 計 | 164  | 167  | 159  | 490  |
| 御坂中学校  | 計 | 96   | 84   | 105  | 285  |
| 一宮中学校  | 計 | 68   | 86   | 65   | 219  |
| 浅川中学校  | 計 | 101  | 96   | 106  | 303  |
| 春日居中学校 | 計 | 80   | 62   | 75   | 217  |
| 合 計    |   | 509  | 495  | 510  | 1514 |

|       |       |
|-------|-------|
| 小・中合計 | 4,470 |
|-------|-------|

| 地域・学校  | 制服の採用状況         | 備考                                 |
|--------|-----------------|------------------------------------|
| 甲斐市    | 市教委として関与できない。   | 竜王、敷島、双葉の各ニーズが違うため、一律の変更は困難        |
| 竜王北    | 第三の制服           | 現段階では、ブレザー、セーラー服、学ランを選択できる         |
| 敷島     | ブレザーにR9移行       | 竜王北・双葉の変更を受けて新制服を選定                |
| 双葉     | ブレザーにR10移行      | 竜王北中の変更を受けて新制服を選定                  |
| 竜王     | ブレザーに将来的に移行     | 竜王北・双葉の変更を受けて新制服を選定                |
| 玉幡     | ブレザー移行          | 竜王北・双葉の変更を受けて新制服を選定                |
| 南アルプス市 | 市教委は関与できない。     | 地域性が異なる。芦安、八田、白根、甲西、櫛形、若草ではニーズが異なる |
| 甲西     | 協議中             |                                    |
| 若草     | 第三の制服           | 家庭の状況が異なるため選択肢を増やす                 |
| 櫛形     | 現行スタイル保持        | 従来から女子はスカート、スラックスの選択可 現行で多様性に対応可   |
| 八田     | ブレザーに移行         | R7新入生から随時                          |
| 甲州市    |                 |                                    |
| 塩山中    | ブレザーに移行         | 塩山北中との合併に伴い新制服を採用し移行する             |
| 松里中    |                 |                                    |
| 勝沼中    |                 |                                    |
| 中央市    | 各学校の実情で対応       |                                    |
| 玉穂     | 現行制服            | 保護者・地域からのニーズがない                    |
| 田富     | 現行制服            | 保護者・地域からのニーズがない                    |
| 昭和町    | 学校の実情で対応        |                                    |
| 押原中    | 検討中             | R6生徒会からの要望を受け、R7新制服検討委員会スタート       |
| 山梨市    | 市教委主導で、第三の制服を採用 | 量販店販売の紺、黒系のブレザー、標準服に追加             |
| 山梨北中   | 第三の制服           | セーラー、ブレザー、学ランから選択                  |
| 山梨南中   | 第三の制服           | セーラー、ブレザー、学ランから選択                  |
| 笛川中    | 第三の制服           | セーラー、ブレザー、学ランから選択                  |

# 甲 双葉中学校

昨年から新しい制服が導入された双葉中学校。いくつかの制服デザインの中から、生徒たちの投票で選ばれました。男女ともにグレーのチェック柄のスカート、スラックスが採用され、落ちつきがありながらもおしゃれなデザインが特徴です。胸元には学校名「双葉」の頭文字「F」をモチーフにしたエンブレムが目印。ネクタイは学年問わず全員が緑色を使用し、シンプルで品のある印象になりました。

「至誠(しせい)」  
 双葉中学校では、「至誠」の心を大切にしています。下駄箱・ロッカーの整頓、至誠の鐘などの伝統や最大行事「誠樹祭」を受け継いできました。「Higher」の生徒会スローガンのもと、さらなる高みを目指し続けます！  
 甲斐市岩森1337  
 Tel.0551-28-2019



# 敷島中学校

「多様性や利便性を兼ね備えた制服」として今年から新制服がスタート。ブレザーの胸には、校年である「1947」の数字と、敷島の「S」をモチーフにしたエンブレムがあしらわれており、伝統と誇りを象徴。ネクタイは全学年共通の「色」に統一され、シンプルで洗練された印象に。夏はポロシャツスタイルが導入され、動きやすさや快適さにも配慮されています。

「敷中(しきちゅう)」の愛称で親しまれている敷島中学校。1947年の創立以来地域に根ざした教育を展開してきました。互いを敬い、思いやる心を大切にす。温かな校風が魅力です。  
 「敬愛(けいあい)」  
 甲斐市島上1263  
 Tel.055-277-3151



# 竜王北中学校

竜王北中学校は、パンツスーツタイプの「第三の制服」が新登場！男女共用のシンプルなデザインで、現行制服との併用も可能。上着のボタンは右左どちらにも合わせられ、自分らしい着こなしが可能です。現在の制服との併用ができるため、在校生も新生も自由に選択ができました。今後はブレザーに合ったスカートもできるそう。学年ごとに色の違うネクタイもポイントです。

「自学感動」  
 1992年4月に開校した甲斐市内で一番新しい中学校。赤坂台の高台に校舎を構え、開放的な景観と欧州風のデザインが特徴です。在校生は富士山や甲府市街地を望みながら学ぶ環境に恵まれています。  
 甲斐市竜王420  
 Tel.055-279-7200



# 今の時代にあった“私らしさ”を着る 甲斐市の中学校 制服が大変身

2025年4月、甲斐市内のすべての公立中学校(5校)で新しい制服が導入されました。特徴は、性別にとらわれずスカート・スラックスを自由に選べるジェンダーレス対応。多様性が尊重されるいま、自分らしく過ごせる毎日の第一歩として「制服のカタチ」も進化しています。生徒の声を取り入れたデザインや機能性、家族の想いにも寄り添った制服改革。制服が変わると、学校が変わる。そんな“いまの時代のスタンダード”を甲斐市からご紹介します。

協力/甲斐市役所 学校教育課



# 竜王中学校

ブレザーとポロシャツの胸についているエンブレムは生徒たちの公募と投票によって決定しました。デザインは生徒のアイデアによるもので、竜王の名にちなんで「龍」と「王冠」がモチーフとなっており、ネクタイは赤・青・緑の3色で、学年ごとに色分けされており、男女問わず着用。女子生徒はスカートだけでなくスラックスも選べるようになり、個々のスタイルや快適さに応じた選択が可能になりました。

「自立創造」  
 1959年に創立。校訓「自立創造」のもと、生徒が主体的に学び、他者と協力する力を育む教育に力を入れています。保護者や地域住民と連携しながら、生徒が安心して成長できる環境づくりを大切にしています。  
 甲斐市篠原2030  
 Tel.055-276-2636



# 玉幡中学校

今年4月から、玉幡中学校では新しい制服制度がスタート！ブレザーの胸についているエンブレムは、昨年の3年生がデザインを提案しました。女子制服にはスラックスが新たに加わり、スカートとの選択が可能に。また男女問わずブレザーまたは学生服(学ラン・セーラー服)から自由に選べる制度も導入され、多様な価値観やライフスタイルに対応した制服へと生まれ変わりました。

「健やかに 智慧深くあれ!」  
 1984年の開校以来、「健やかに智慧深くあれ!」という校訓のもと、思いやりと主体性を育む教育を行っています。生徒の「やってみよう」「挑戦したい」を大切に、安心して自分らしく成長できる環境が整っています。  
 甲斐市西八幡3190  
 Tel.055-279-0281